

## グローバルスタディ II (GS II) スタート!

スーパーグローバルハイスクール (SGH) 事業の3年目が始まりました。高校2年生国際科の83名は3つの研究視点「国際平和の実現」「医療支援の推進」「水環境の改善」の中から1つを選び、新しい研究班の編成が完了しました。高校1年生 (GS I) で取り組んだ研究テーマを継続し、さらに内容を深めたいと考えているグループが多いようです。また、昨年度とは研究視点を変えて、新しいテーマに挑戦してくれるグループもあります。長崎大学をはじめとする研究機関や企業等と連携し、ベトナム、マレーシア、シンガポールを中心にグローバルな視点で研究活動を推進していきます。

「国際平和の実現」を研究視点とする班 (平和班)	4班	20名
「医療支援の推進」を研究視点とする班 (医療班)	9班	47名
「水環境の改善」を研究視点とする班 (水班)	4班	16名

## ESD (持続可能な開発のための教育)

ESD (Education for Sustainable Development) の一環として、高校2年生国際科では「時事英語」の授業で、国連の「持続可能な開発の目標 — 世界を変革するための17目標」 (Sustainable Development Goals — 17 goals to transform our world) を教材に、アクティブラーニング型授業を展開しています。貧困のない世界 (no poverty) や飢餓のない世界 (zero hunger)、健康と福利 (good health and well-being)、きれいな水と衛生 (clean water and sanitation) 等、17の項目から各自が興味のあるトピックを選択しました。世界各地の現状や問題点をリサーチし、2030年までの問題解決に向けた国連の目標をまとめ、プレゼンテーションを行っています。生徒からは「日本語でも難しい内容を聴いて理解するのは難しかった」「17の目標について理解できたことで、世界の問題が明確になり、理解が深まった」「自分自身のプレゼンテーション力を高めたいと思った」等の感想が聞かれました。国連のホームページを辞書を用いながら英語で読解し、聴衆が理解しやすい英語要約に挑戦しています。



↑ 国連のHP (英文)



↑ CALL教室でのリサーチ



英語によるプレゼンテーション →

